

教員の長時間勤務と多忙化

市教員の現状

現在の仕事に「**負担を感じている**」と回答した教職員は全体の**7割以上**

「たいへん負担を感じている」・・・ 18.6%
「やや負担を感じている」・・・ 53.5% **(計72.1%)**

1日あたり平均**約2時間30分**の時間外勤務
※標準在校8時間30分

10年前の前回調査と比べて
在校時間が50分も増加

		全体	小学校教諭	中学校教諭	特別支援学校教諭	教諭計	養護教諭	事務職員
在校時間	今回調査	10:58	11:13	11:01	10:21	11:05	10:09	9:19
	前回調査		10:15	10:22	9:51	10:15	9:31	9:32

H26.10「教職員勤務実態調査（福岡市）」より

国の動き

H29.4

文科省「H28 教員勤務実態調査(速報値)」を公表 ⇒ 授業準備、部活動の時間増の実態

H29.8

中央教育審議会特別部会「学校における働き方改革に係る緊急提言」を公開
⇒ 全ての教育関係者が業務改善を推進することを求めるもの

H29.12

文科省「学校における働き方改革に関する緊急対策」を発表
⇒ 教員の標準職務の明確化、勤務時間の適正な設定等の方策を提示

H30 年度予算案

○学校指導・運営体制の効果的な強化・充実
○教員以外の専門スタッフ・外部人材の活用
○学校が担うべき業務の効率化及び精選

福岡市の取組

「**福岡市教職員の業務改善のための実施プログラム（仮称）**」

「**教職員の長時間勤務の解消・負担軽減**」に向けて
教育委員会及び学校が取り組む方向性を示す

（主な実施案）
○定時退校日のさらなる推進と拡大
○「学校閉庁日」の設定
○時間外電話対応の体制整備
○部活動休養日の拡充 など

成果指標の設定や進捗管理により
実効性を確保！

働き方改革
を推進！



部活動指導員制度の導入

これまでの補助指導者に加えて

顧問（教員）をサポート



部活動指導員の配置

73人(中学校 69校 高校4校)

新規



教員の
負担軽減

生徒の
専門技術向上

教員にかわって**顧問**ができる！
単独で試合の**引率**ができる！
単独で**練習**ができる！

生徒と向き合う時間を確保

正しい理解に基づく**技術の向上**
専門的な指導による**安全な部活動**

この他にも・・・
SSW等の配置拡充など

教員の負担

時間外の部活動指導
授業以外の書類作成
etc.



働き方改革！



・子どもと向き合う
・授業づくりに専念する
・資質能力を向上させる
時間の確保

学校事務センターの設置

中央区

学校事務センター

新規



○拠点校にセンターを設置
○複数の事務職員で
集約事務を処理

学校事務の一部をセンターへ集約

中央区の全市立小・中・特別支援学校 18校

センター設置により

学校事務が**効率化**！

教員から事務職員へ
一部業務を移管！

教員が**児童生徒と向き
合える環境**を整備！



※H30 年度は中央区で先行実施、H31 年度に全市展開